

# 目次

口 絵

発刊のことば

市誌発刊を祝して

凡 例

八幡浜市長 平田久市  
八幡浜市議会議長 谷本広一郎

## 第一編 自然

第一章 位置と面積・戸数と人口…………… 3

第一節 地理上・交通上の位置…………… 3

    鉄道 3 道路 4 本州・九州連絡 4

第二節 地域別・地目別面積…………… 4

    地域別面積 4 地目別面積 5

第三節 戸数(世帯数)と人口…………… 5

    年齢別人口 8

第二章 地形・地質……………9

第一節 地形……………9

概説 9 山地 10 丘陵地 11 湾頭低地 11 谷と水系 12 海岸地形 13

第二節 地質……………19

概要 19 プレートテクトニクス 20 シュラ紀～白亜紀の造山運動 20 白亜紀後期の造山運動(約八五〇〇万年前) 21 第三紀の造山運動(約三〇〇〇万年～一七〇〇万年前) 21 第四紀の造陸運動(約一七〇万年前) 21 市内各地の地質 22  
第三節 応用地質……………31  
鉱床 31 水利地質 33

第三章 自然災害……………37

第一節 風水害……………37

第二節 干害・雪害……………39

第三節 地震……………40

第四章 気候・海水……………43

第一節 気候……………43

気温・霜・風 44 降水 45

第二節 海水……………47

海水温・透明度 47 潮流 47 潮位 49

第五章 動物……………51

第一節 分布……………51

舌間の磯 51 お四国山 52 千丈川 54 出石寺山 55

第二節 主な動物……………57

親しい動物 57 珍しい動物 58 主な鳥と釣れる魚 59

第六章 植物……………61

第一節 分布……………61

第二節 低山の植物……………64

お四国山 64 八幡神社愛宕山 66 中津川公園 67 布喜川・谷方面 69 日土鹿島神社 69 千丈川流域 71

第三節 山地帯の植物……………72

出石寺山 72

第四節 海辺の植物……………76

大島 76 諏訪崎 79

第二編 歴史

第一章 原始・古代.....83

第一節 先土器時代.....83

細石器 83 先土器時代人の由来 84

第二節 縄文時代.....84

縄文土器 84 縄文時代人の由来 85

第三節 弥生時代.....85

遺跡と出土品 85 生活 88 弥生時代人の由来 89

第四節 大和時代.....89

(一) 古墳文化.....89

遺跡と出土品 89 生活 90 宇和町の古墳時代 91

(二) 飛鳥・白鳳文化.....92

国司・郡司の設置 92

第五節 奈良時代.....92

矢野郷の大きさ 93 班田農民の生活 93 交通 94

第六節 平安時代.....96

中央の変遷 96 当地方の状況 97 南伊予の海賊 99 平家の矢野領 100 矢野領の暮らし 101 仏教 102

第二章 中世.....105

第一節 鎌倉時代.....105

矢野保の状況 105 喜多郡の状況 106 宇和郡の状況 106 社会経済 107 衣・食・住 108 宗教 109

第二節 南北朝時代.....109

矢野保の状況 110 喜多郡の状況 114 宇和地方の状況 114

第三節 室町時代.....115

摂津・宇都宮・西園寺の領地経営 115

第四節 戦国時代.....117

長宗我部氏 117 大友氏・河野氏 118 毛利氏 118 摂津氏 118 石棟城 124 宇都宮氏 125

第五節 南北朝・室町・戦国時代の社会経済と文化.....128

「村」の形成 128 地方産業の発展 129 信仰 130 都の文化の普及 131

第三章 近世.....133

第一節 安土・桃山時代.....133

小早川隆景 133 戸田勝隆 133 藤堂高虎 134

第二節 安土・桃山時代の社会・経済……………134

暮らしたの変動 134 農業 137 漁業 137 商業 139 栗野浦の穴風呂 139

第三節 江戸時代……………140

(一) 宇和島・吉田両藩の政治……………140

富田信高 140 宇和島・吉田両藩政 141 藩政の組織 145 藩の税制 149 藩の通貨 153

(二) 郷土の生活……………154

村の構成 154 農業 163 農村(里方)の生活 166 漁村(浦方)の生活 174 商業の発達 181 八幡浜浦の家並 192 その他 206

(三) 社会と文化……………208

社会生活 208 文化 213

第四章 近代……………219

第一節 明治時代……………219

風俗の変遷 220 茅川騒動 221 藩札の円への切り換え 224 地租改正 224

地事件 226 自由民権運動 228 市街地の拡大 240 人口の動きと構成 248 アメ

リカ渡航 252 西南戦争 258 日清戦争 258 日露戦争 259

第二節 大正・昭和初期……………259

米騒動 259 戦時下の生活 260

第五章 現代……………267

第一節 戦後混乱期の生活……………267

生活物資の統制 267 インフレーションの抑制 268 むすび 270

第三編 行政

第一章 明治初期……………275

第一節 行政の変遷……………275

(一) 版籍奉還・廃藩置県と郷土……………275

(二) 宇和島県・神山県から愛媛県へ……………275

第二章 町村制時代……………281

第一節 八幡浜町の誕生……………281

(一) 町村制の施行と八幡浜町初期の行政……………281

第二節 八幡浜町行政の変遷……………282

(一) 八幡浜町の行政組織……………282

(二) 主要例規と町勢……………283

- (三) 歴代町長.....284
- 第三節 合併地区の行政.....284
  - (一) 矢野崎村政.....284
  - (二) 神山町政.....285
  - (三) 千丈村政.....287
  - (四) 舌田村政.....288
  - (五) 双岩村政.....289
  - (六) 川上村政.....290
  - (七) 真穴村政.....291
  - (八) 日土村政.....293
- 第三章 市制施行.....295
  - 第一節 市制施行への経過.....295
    - (一) 隣接町村の合併.....295
      - 合併の気運 295 矢野崎村との合併 295 神山町・千丈村・舌間村との合併 298
  - 第二節 八幡浜市の誕生と発展.....301
  - (一) 市制施行.....301
  - 第三節 周辺四か村の編入.....304
  - 第四節 歴代市長と市政の概況.....309

- 第五節 平田市政とまちづくり計画.....314
  - (一) まちづくり基本構想の策定.....314
    - まちづくり市民の会 314 基本構想 315
  - (二) 基本計画に基づく主な事業.....316
    - 内港地区埋立事業及び出島築造 316 市庁舎建設 316 公共下水道整備 317 自然休
    - 養林諏訪崎開発 317 住宅の建設・宅地分譲 317 その他の主な事業 318
- 第六節 行政機構の変遷.....321
- 第七節 八幡浜地区施設事務組合.....328
- 第八節 市 議 会.....330
- 第九節 行政委員会及び委員.....332
  - (一) 監査委員.....332
- 第四章 財 政.....333
  - 第一節 市制初期の財政規模.....333
    - (一) 市制施行前の財政概要.....333
    - (二) 市制初期から戦前の財政.....335

第二節 戦後の財政..... 337

第三節 赤字の発生から財政の再建へ..... 341

    (一) 第一次財政再建..... 341

    (二) 第二次財政再建..... 345

第四節 昭和五〇年以降の財政..... 353

    (一) 財政運営..... 353

        昭和五〇、六一年度の財政の推移..... 353

    (二) 現状と今後の展望..... 355

第五章 社会福祉..... 365

第一節 戦前の社会福祉..... 365

    (一) 明治時代..... 365

        八幡浜の救助事例..... 365

    (二) 大正・昭和初期..... 369

        八幡浜町の福祉事業..... 369

第二節 戦後の社会福祉..... 373

第三節 医療保障..... 376

    (一) 国民健康保険..... 376

    (二) 老人医療費の無料化..... 379

(三) その他の医療費の助成措置..... 379

第四節 所得保障..... 381

(一) 国民年金..... 381

(二) 児童手当..... 383

(三) 児童扶養手当など..... 384

第五節 交通障害保障..... 385

第六章 保健衛生..... 387

第一節 衛生行政の歩み..... 387

(一) 明治時代の伝染病の発生と対応..... 387

(二) 避病舎の歩み..... 389

第二節 現代の保健行政..... 391

(一) 保健行政の推移..... 391

(二) 健康づくり..... 391

(三) 伝染病対策..... 392

(四) 予防接種..... 393

(五) 成人病対策..... 394

(六) 老人保健..... 396

(七) 保健婦の活動..... 397

第三節 環境衛生.....399

(一) ごみ処理・焼却場施設の変遷.....399

(二) 不燃物処理場の推移.....401

(三) し尿処理業務の推移.....401

(四) 火葬場の現状.....404

(五) 野犬対策.....404

(六) 八幡浜市営食肉センター.....404

第四節 公害.....406

(一) 公害行政の現状.....406

(二) その他の公害.....408

第五節 公的医療機関の現状.....409

(一) 市立八幡浜総合病院.....409

第七章 上水道

第一節 上水道の沿革.....415

第二節 第一次拡張事業.....415

第三節 第二次拡張事業.....416

第四節 第三次拡張事業.....417

第五節 補助水源地増設事業.....417

第八章 土木

第一節 道路

(一) 主要街路の新設改良.....427

幹線道路 427 産業通り 428

(二) 市街地街路の新設改良.....429

新町拡幅 429 愛宕山線 429 舌田八幡浜線 429 本町拡幅 430 大黒町拡幅 430

大黒町延長 430 その他の工事 431 駅前広場 431

(三) 周辺への道路.....431

国道一九七号線 431 県道八幡浜宇和線・県道八幡浜三瓶線等 434 県道八幡浜三瓶吉田線 435

(四) 市道の現況.....435

第二節 橋 梁……………436

第三節 下 水 道……………438

第四節 港 湾……………442

    (一) 昭和初期の計画と改修……………442

        改修 442 修築計画とその設置 442

    (二) 戦後の改修と重要港湾指定……………444

        フェリー棧橋……………445

    (四) 伸びゆく八幡浜港……………447

        港湾施設の整備 447 港湾整備計画 447 計画の実施 448

第五節 漁 港……………451

    (一) 八幡浜漁港……………451

    (二) その他の漁港……………454

        舌田漁港 454 川名津漁港 454 大釜漁港 455 真網代漁港 455 穴井漁港 456

        大島漁港 456

第九章 同 和 事 業……………459

第一節 改善と解放運動……………459

    部落改善運動 459 部落解放運動 461

第二節 同和对策事業……………464

    地域環境整備事業 464 同和对策事業 466

第一〇章 消 防 ・ 市 警 察……………467

第一節 消 防……………467

    (一) 消防の沿革……………467

        公設消防の発足 467 市制実施後の消防 471 消防組織法施行後の消防 472 消防署の設置 474 救急業務 475

    (二) 広域消防……………475

    (三) 消防施設と機械器具……………476

    (四) 消防水利……………479

    (五) 消防の殉職者……………480

    (六) 火災記録……………480

第二節 市 警 察……………484

    (一) 八幡浜市警察……………484

    (二) 街頭録音事件……………485

第十一章 兵 事……………487

第一節 徴 兵 制 度……………487

(一) 制度の変遷	487
(二) 徴兵検査	488
第二節 徴兵	489
第三節 民間の支援活動	491
在郷軍人会	491
その他	491
第四節 戦没者	492

## 第二章 選挙

第一節 選挙制度の変遷	529
(一) 市町村の選挙	530
(二) 郡の選挙	534
(三) 県の選挙	535
(四) 国の選挙	536
第二節 選挙の管理機関	554

## 第三章 労働

第一節 戦前の労働事情	555
(一) 大正時代	555
近江帆布争議	555

(二) 昭和前期	557
最初のメーデー	557
岡田工場争議	557
県内の思想取締り	558

第二節 戦後の労働事情	559
(一) 労働者の組織化	559
八労会議	560
労働会館	560

(二) 主な労働争議	561
酒六争議	561
勤評闘争	562
地財法闘争	563

(三) 労働組合結成状況	564
第三節 戦後の労働政策	568

## 第四章 広報

第一節 広報と行政	571
(一) 住民組織と広報	571
(二) 広報	572

広報紙	572
声の広報	572
広報マイク	573
夏休み子ども教室	573
動く市政教	573
テレホンサービス	573
聴	573

(三) 公聴	574
まちづくり市民の会	574
市長を囲む懇談会	574
市長室訪問	574

第四編 産業経済

第一章 第一次産業

第一節 農林畜産業

- (一) はじめに..... 578
- (二) 明治時代..... 578
  - 田畑 578 村の構成 579 小作料 580 主な作物 580 農家の生活 585
- (三) 大正から昭和初期まで..... 587
  - 大正時代 587 昭和初期 588 戦時中 592
- (四) 昭和二〇年以降..... 593
  - 農地改革 593 作物の変遷 594
- (五) 現状と将来の方向..... 596
  - 農業振興地域整備計画法 596 経営規模 597 構造改善事業 601 南子用水事業 609
  - 農水産物輸入自由化問題 613 林業 613 畜産業 617
- (六) 農業団体..... 621
  - 産業組合 621 農業協同組合 621 西宇和青果農業協同組合 624

第二節 水産業と関連産業..... 626

- (一) 水産業の変遷..... 626

(二) 各種の漁業

- 釣り漁業 627 四ッ張網漁業 627 刺網漁業 628 打瀬網漁業 628
- まき網漁業 630 機船底びき網漁業 631 小型機船底びき網漁業 634
- (三) 養殖漁業..... 635
  - ハマチ養殖 635 真珠養殖 635 その他の養殖 636
- (四) 流通..... 636
  - 沿革 636 魚市場 638
- (五) 漁業団体..... 643
  - 八幡浜市漁業協同組合 643 日本西海漁業協同組合 644
- (六) 魚霊塔の建設..... 644
- (七) 水産加工業..... 645
  - 水産加工業の変遷 645 水産練製品 647 その他の水産加工業 649

第二章 第二次産業

第一節 製造業

- (一) 製蠟業..... 652
- (二) 繊維工業..... 655
  - 織物工業 655 紡績業 662 製糸業 664
- (三) 衣服その他の繊維品工業..... 667

- 縫製業 667
- メリヤス業 668
- 漁網 669
- (四) 食料品工業.....669
  - 醬油醸造 669
  - 酒造業 672
  - その他の食品工業 673
- (五) 輸送用機械・金属製品製造業.....674
  - 造船業 674
  - 金属製品製造業 675
- (六) パルプ・紙・紙加工品.....677
  - 和紙 677
  - パルプ・紙 677
  - ダンボール製造 677
  - 衛生材料 678
- (七) 出版・印刷.....678
  - 印刷業 678
- (八) 木材・木製品・竹製品.....679
  - 製材業 679
  - 木製品 680
  - 竹製品 680
- 第二節 建設業(土木・建築・左官・その他の諸工事業).....681
  - (一) 建築・左官・土木業.....681
    - 建築・左官 681
    - 土木 682
    - 建設業の現状 683
  - (二) 生コンクリート業.....684
- 第三節 鉱業.....685
  - (一) 今出銅山.....685
    - 藩政時代 685
    - 明治・大正時代 687
    - 昭和時代 687
  - (二) 煙害問題.....688

大根が浦問題 688 佐島煙害問題 691

第三章 第三次産業.....695

第一節 卸小売業.....695

- (一) はじめに.....695
- (二) 明治時代.....695
  - 交易船の活躍 695
  - 資本の蓄積 701
  - 「伊予の大阪」 702
- (三) 大正・昭和初期.....707
  - 卸小売業の変遷 707
  - 合田の行商 711
  - 戦時下 714
- (四) 戦後(昭和二〇年以後).....714
  - 戦後の変遷 714
  - 現状と問題点 721
- 第二節 サービス業.....723
  - (一) 医療機関.....723
    - 藩政時代 723
    - 明治以降 724
  - (二) 自動車整備業.....725
    - 自動車整備業 725
  - (三) 旅館.....725
    - 藩政時代 725
    - 明治以降 726
- 第三節 運輸・通信業.....727

- (一) 藩政時代..... 727
  - 道路 727 通信 728
- (二) 明治以後、昭和二〇年まで..... 730
  - 海上交通 730 陸上交通 734
- (三) 交通・運輸の現況..... 737
  - 海上輸送 737 陸上輸送 741
- (四) 郵便事業と電信電話..... 745
  - 郵便局 745 電信 747 電話 747
- (五) その他の情報機関..... 749
  - ラジオ・テレビ 749 新聞 751

第四節 金融・保険業..... 752

- (一) 銀行の変遷..... 752
  - 公栄会社 752 銚八幡浜銀行 753 銚八幡浜商業銀行 753 其他の地方銀行 753 各銀行の合併 754
- (二) 現在の金融機関..... 755
  - 銚伊予銀行の支店 755 銚四国銀行八幡浜支店 755 相互銀行の支店 755 其他の金融機関 756 農林水産金融機関 756 八幡浜郵便局 757 証券金融機関 757 保険会社 757 民間の金融機関 758

第五節 電気事業..... 758

- (一) 電気の普及..... 758

- (二) 原子力発電所..... 761
  - 灯火の使用 758 電灯の始まり 758 八幡浜変電所 759 送電設備の改良 759 昼夜間線と無休配電 759 電気供給事業所 759 供給容量の推移 760

第六節 商工団体とその他の団体..... 763

- (一) 商工会議所..... 763
  - 商工会議所のあゆみ 763 商工会議所の事業 764
- (二) 商工会議所青年部..... 766
  - 青年会議所..... 766
- (三) ロータークラブ..... 767
  - ライオンズクラブ..... 768
- (四) ライオンズクラブ..... 767
  - 八幡浜ライオンズクラブ 768 八幡浜みなとライオンズクラブ 769

第五編 教育..... 773

第一章 藩政期の教育..... 773

- 第一節 私塾・寺子屋の教育..... 773
  - 私塾と寺子屋 773

第二章 明治期の教育……………777

第一節 学校教育の普及……………777

第一〇四番学校神山学校 777 各村浦の学校 778

第二節 夜学・私立学校……………781

夜学校 782 私立学校 782

第三節 尋常小学校・高等小学校……………783

甲種・乙種学校 783 初・中・高等科 783 尋常小学校と高等小学校 784 尋常小学校と尋常高等小学校 785

第四節 教師の招へい……………790

第五節 教育の拡大……………791

幼児教育 791 町立八幡浜女学校 791 県立八幡浜商業学校 792 学校医の設置 792 教育施設・活動の充実 792 青年会 793 若山同志会 794

第六節 教員養成……………795

郡立教員養成所 795 郡立西宇和郡尋常小学校准教員養成所 795

第七節 学校維持の苦勞……………796

第三章 大正期の教育……………797

第一節 經濟情勢と教育……………797

第一次世界大戦時 797 大戦後 798

第四章 昭和期の教育……………803

第二節 教育活動の充実……………798

体育教育の充実 798 懸賞論文 799

第三節 実業補習学校の進展……………799

第四節 奨学金・奨学資金……………800

奨学金 800 奨学資金 800

第五節 青年会と青年教育……………801

第一節 昭和初期の教育……………803

經濟不況と教育 803 学校給食 803 職業指導、郷土教育 804 入学者選抜制度の改変 804 青年訓練所 805 八幡浜女子家政学校 806 新しい潮流の教育 806 教育基金 807 義務教育費国庫負担法 807 白浜校母の会 807 八幡浜市教育是 807

第二節 戦時下の教育……………808

戦時体制 808 白浜小学校の体育 808 国民学校発足 809 幼稚園教育 810 青年学校 812 県立八幡浜中学校 814 県立八幡浜工業学校 815 県立国民学校初等科訓導養成所 815 戦時下の学校 815 剣山部隊と壕の構築 817

第三節 新学制下の教育……………817

新教育の樹立 817 教育審議会 818 教育基本法と学校教育法 818 教育委員会 819 新制中学 821 新制高等学校の発足 822 教育活動の充実 823 県立八幡浜臨時教員養成所 824 学習指導要領の改訂 824 学校給食 825

第四節 新教育制度の充実..... 827

新教育の変遷 827 教育活動の充実 829 組織的教育活動の拡充 834 教育の拡充  
実 838

第五節 奨学金..... 839

西村奨学金 839 柏木賞 840 門田賞 840

第六節 二世紀を目指す教育の模索..... 841

教育の目標 841 青少年の健全育成 842 交通安全教育 842 情報技術科の新設 844

第七節 教育界の動向..... 844

愛媛県教育協会西宇和支会 844 県教育会西宇和部会 845 八西教友会 847 八幡浜教  
員組合 847 勤務評定問題 847 県教育研究協議会八幡浜支部 848

第八節 諸学校の沿革..... 849

- (一) 小中学校..... 849
- (二) 高等学校..... 878
- (三) 幼稚園..... 883
- (四) その他の学校..... 885

第五章 社会教育..... 887

第一節 社会教育..... 887

社会教育の再生 887 視聴覚教育の普及 887 社会学級 888

第二節 公民館..... 889

公民館の変遷 889 公民館の運営と活動 892

第三節 図書館..... 894

市立図書館の誕生 894 新館建設とその後の移転 896 図書館の現況 896

第四節 婦人会..... 898

第五節 青年会..... 899

第六節 P T A..... 901

第七節 ボーイスカウト・ガールスカウト..... 902

第八節 体育..... 904

体育協会 904 体育施設 906 体育行事 907

第六章 同和教育..... 909

第一節 同和教育の経過..... 909

研究会・協議会等 909

第二節 学校における同和教育..... 911

同和教育の目標 912

第三節 社会教育における同和教育..... 913

市同和教育協議会 913 就学前同和教育 915 研究会・研修会 916

第六編 文化

第一章 社寺・教会.....921

第一節 神社.....921

第二節 寺院.....939

第三節 キリスト教会.....954

第四節 教派神道教会等.....957

第二章 美術・芸能・娯楽.....961

第一節 美術.....961

    絵画 961 彫刻 963 建築 963 工芸 963 書道 964 写真 965 市展 966

第二節 芸能・娯楽.....966

    音楽 966 謡曲 968 茶道 969 華道 970 舞踊 970 演劇・映画 971  
    娯楽 975

第三節 文化団体一覽.....978

第三章 民俗.....981

第一節 気質・風俗・習慣.....981

    明治時代 981 大正時代 982 昭和・現代 983

第二節 共同作業.....985

第三節 奉公・日雇い.....986

第四節 年中行事.....987

    (一) 新年.....987

    (二) 節分.....990

    (三) 春.....991

    (四) 夏.....992

    (五) 秋.....995

    (六) 冬.....996

    (七) その他の行事.....997

第五節 人生儀礼.....997

    (一) 出産・育児.....997

    (二) 婚姻.....999

    (三) 厄払い・年祝い.....1000

    (四) 葬祭.....1001

第六節 民間信仰……………1002

第七節 伝説・民話……………1003

    弥兵衛塚……………1003

    向灘の六地藏……………1006

    飼わぬ白馬……………1004

    ちどり姫と杏……………1008

    さつき神さん……………1004

    エンコ祭り……………1008

    姫宮様……………1005

    金山出石寺……………1009

    竜神渡り……………1005

第四章 民謡……………1011

    第一節 労作歌(しごとの歌)……………1011

    第二節 祭り歌・踊り歌……………1016

    第三節 子守歌・わらべ歌……………1021

    第四節 現代の民謡……………1025

第五章 方言……………1031

    第一節 方言……………1031

    第二節 特色ある語法……………1033

        (一) あいさつことば……………1034

        (二) 文末のいい方……………1036

    第三節 方言集……………1038

第六章 文学……………1053

    第一節 国文学・和歌……………1053

        宣長四門……………1053

        明治以降の歌壇……………1055

        女流歌人……………1056

    第二節 漢学・漢詩……………1057

        振洋・珠山……………1057

        杏洲・月珊……………1058

    第三節 俳諧・俳句……………1059

        旧派俳諧……………1059

        新俳句……………1061

        初潮会……………1062

    第四節 詩……………1064

        『幡詞』……………1064

        『ダダイスト新吉の詩』……………1065

        『仔鳥の戦術』……………1066

        『奈落転々』……………1067

    第五節 小説……………1068

        坂本石創……………1068

        高橋新吉……………1069

        同人雑誌……………1071

    第六節 戦後の文学……………1071

        短歌……………1072

        俳句……………1072

        川柳……………1074

        詩……………1075

        小説……………1076

        戯曲・脚本……………1078

        評論……………1078

        随筆……………1079

        伝記・紀行文ほか……………1080

        文学碑……………1081

        泉外作家の作品……………1082

    第七節 現在の動き……………1083

第七章 文化財……………1089

    第一節 指定文化財一覽……………1089

第二節 文化財所在図.....1092

第三節 国指定文化財.....1094

一 重要文化財 (一) 彫刻.....1094

二 記念物 (一) 天然記念物.....1096

第四節 県指定文化財.....1096

一 有形文化財 (一) 書跡.....1096

二 民俗文化財 (一) 無形民俗文化財.....1097

第五節 市指定文化財.....1099

一 有形文化財 (一) 建造物.....1099

(二) 絵画.....1100

(三) 彫刻.....1100

(四) 書跡等.....1103

(五) 考古資料.....1105

(六) 石造美術.....1106

二 無形民俗文化財.....1107

三 記念物 (一) 史跡.....1108

(二) 名勝.....1111

(三) 天然記念物.....1112

第七編 観光

第一章 名勝・名跡.....1117

(一) 佐田岬半島と八幡浜.....1117

(二) 八幡神社と愛宕山公園.....1118

(三) 四国八十八か所霊場四国山公園.....1119

(四) 大島海浜公園.....1120

(五) 諏訪崎休養林.....1121

(六) 金山出石寺.....1122

(七) 二宮忠八翁と斐光園.....1123

(八) 夫婦岩と中津川公園.....1124

第二章 年中行事.....1125

(一) 穴井の座敷雛.....1125

(二) 川名津柱松神事.....1126

(三) 中津川大元神社の百矢祭.....1127

(四) やわたはま夏の火祭.....1128

(四) 八幡神社秋祭とみなと祭り.....1129

第八編 官公署

第一節 主な官公署の変遷.....1133

第二節 市の行政機関・施設.....1136

第三節 国・県の行政機関.....1137

第九編 人物

.....1140

第一〇編 年表

.....1259

索引.....1310

あとがき

編集委員長 福井太郎

第一編 自然



## 索引

1. 項目は原則として五十音順とした。
2. 目次による検索可能なものは省略した。
3. 人物については、人物編の索引も利用されたい。

		アワマイマイ	56
い			
あ		医王寺	940
受教研	563, 848	石井豫	192
愛護班活動	836	石鏡教多賀教会(斐光園)	959
愛染堂延命地藏菩薩像	1101	石棟城	124
始良火山	31	異状潮位	49
アオイシ	23	泉数太郎	287
青木繁吉	1237	磯に棲む動物	51
青木石油	732	式墅截	137, 154, 1141
青葉会	1073	一宮神社(古町)	929
赤紙	489	一宮神社(合田)	934
アコウ	66	一宮神社(舌間)	934
浅井市十郎	191	一宮神社(横平)	932
浅井市重郎	1141	一楽園	402
浅井記博	246, 284, 469, 1167	岐島神社(舌間)	934
アサギマダラ	56	岐島神社(向灘勘定)	923
朝夕太郎	1175	五つ鹿踊り	1017
朝日農業賞	1250	岐白神社	931
朝日緞子網	669	一斉学力調査	827
愛宕中学校	871	一等水準点	49
愛宕山	1111	井筒屋	709
愛宕山バイパス	433	移動性高気圧	44
穴井芝居	972	稲が市遺跡	86
穴井礫岩	30	井上五助	179, 1142
穴風呂	139	井上繁行	667
油粕	175	井上田翁	1142
雨乞い	948, 1006	井上豊松	286
尼寺	942	伊能忠敬	208
甘夏かん	595	亥の子歌	996, 1016
網銭	153	今出鉱山	32, 685
阿弥陀如来及び両脇侍座像	1094		
天羽月珊	1059, 1184		

## あとがき

昭和五六年一〇月、既刊市誌検討会が発足し、翌年、市誌編纂準備会に発展した。昭和五八年四月には、市制五〇周年記念事業の一環として、市誌を改訂刊行することになり、市誌編纂会が結成された。この会で、編纂方針が決定され、編纂委員・編集委員が委嘱された。同月、第一回編纂委員会を開き、各委員が専門の分野を分担することとし、さらに、必要に応じ、編集員・寄稿者を要請して執筆を依頼することになった。

各専門分野では、資料を収集・研究して草案を作り、分科会で検討審議して原稿を作成し、編集委員会にかけた。編集委員会では、編纂方針に基づいて調整・校合・文体の修正・年表や索引の作成等を行って原稿を完成した。この間、各分科会は延べ七一回、編集委員会は四九回開催した。

編集委員・編集員は、多忙な本務の傍ら、休日・睡眠時間を割いて、熱意と意欲をもって執筆や各会に参画された。その心労と努力は、言葉では表せない程であった。また、寄稿者は、多年の研究の成果を快く提供していただいた。その外、資料所蔵者や市民有志から格別のご協力をいただいた。事務局職員にも大変なお骨折りをかけた。豊予社も誠意をもって印刷に当たってもらった。これら各位の格段の熱意と厚情によって完成した。ここに、読者とともに心から敬意と感謝の意を捧げたい。

この市誌は、編纂会長の「資料に基づいた正確な市誌」をモットーとして、関係者一同、全力を尽くして編集したものである。しかし、能力には限界があり、時間・紙幅にも制約があって、見落とし資料や不十分な点などもあるのではないかと心配している。今後、これを土台として研究され、改訂されることを期待する。

この市誌が郷土の再発見に役立ち、これによって市民が誇りをもち、市の発展に寄与する気概を新たにしていたければこの上もない幸せと思う次第である。

昭和六十二年三月

編集委員長 福井太郎

今出薬師	941	円照寺	948
伊予かん	595	塩田事業	337
伊豫銀行	754		
伊予自動車	1220	お	
伊予の大阪	702		
イリコ	636	オイルショック	270
慰霊塔	492	横谷	12
石野郷	98	王子の森公園	313,906
		王子文庫	894
う		近江帆布	555
		往来手形	727
魚市場	1195,1237	大家百治郎	582,1168
魚本義若	312,444,563,1239	大内金助	460
浮棧橋	733	大型店舗	721
打瀬網	628	大阪航路	730
宇都宮運来	294	大島	178
宇都宮氏	106,125	大島開島	1142
宇都宮房綱	945	大島合併	292
宇都宮睦栄	331,894	大島小学校	867
埋立	240,316,1208	大島中学校	876
梅の堂	100,103	大島の山王神社うばめがし	1113
梅廻舎塾	773	大島離島センター	318
梅原稜子	1076	大洲街道	728
ウラジロガン	69	大入池	77
裏千家淡交会	969	大根ヶ浦	688
浦中友治郎	284,296,333,442,471,1220	大野直之	126
宇和街道	728	オオムラサキ	55
宇和旧記	121,139	大元神社(釜倉)	933
宇和郡	97	大元神社(川之内)	927
宇和水電	758	大元神社棟札	1104
温州みかん	589,1169	大元神社(若山)	932
雲松寺	949	岡田織布	1205
		岡田織布工場	557
え		岡田虎三郎	558,657,1204
		岡山偕行社	702,730
映画教室	823	オクタマンダ	67
栄船社	730	お四国山	52,64
駅伝大会	907	尾之花の唐壺	1113
江戸岡小学校	852	表千家同門会	969
愛媛証券	757	主な鳥と釣れる魚	59
愛媛信用金庫	756	オランダ医学	1152
煙害調査連合会	691	音楽発表会	835
沿岸航路	738	オンチ	31

か		川尻茂平	556
		川名津の柱松行事	1107
		川之内小学校	858
海岸段丘	11	簡易水道	415
河岸段丘	12	監査請求	332
海食台	14,15	勸商場	710
海成段丘	13	環太平洋地震帯	40
買出船	204,730,1151,1166	官道	94
海洋性気候	43	菅道郷	290
係長制度	322	街頭録音事件	485
鱈鱈	175,636	学習指導要領	827,841
覚王寺遺跡	86,1108	ガチャ萬	661
水主役	153	学校医	792
禾山和尚退休軒	1109	学校給食	804,825
火山降下物(火山灰)	31	学校給食センター	312
鹿島神社	921	学校教育法	818
柏木春吉	840	合併条件	299
楮	164	雅風会	968
カジカガエル	58	ガリオア資金	270
加折祈禱	218	願海寺	953
果実	581	ガン検診	395
梶谷敏之助	331,1196	靄雪楼記	1057
梶谷守典	1053,1144		
綴糸	656	き	
課長補佐制度	323		
門田洋之	840	紀伊清治	286,583
刃青物市場	1217	紀伊敏雄	1238
刃藏売買所	1217	気温・霜・風	44
カプトムシ	57	鬼界カルデラ	31
かまぼこ	1194	菊池嘉治郎	202,1081,1167,1208
紙	185	菊池恭三	1201
神山小学校	853	菊池儀蔵	284,1202
神山村	278	菊池国市	287
神山幼稚園	883	菊池惠次郎	965,1191
茅川騒動	221,1162	菊池小平	245,1208
鳥型模型飛行器	1193	菊池住一	678,972
唐壺	143	菊池清治	284,305,311,468,1191,1250
唐物	699	菊池清治(載熙)	284
カルカロドシ	21	菊池清治正明	183,701,1157
川上小学校	864	菊池哲春(木亭)	1062,1073,1254
川上中学校	878	菊池虎太郎(旗汀)	284,1061,1167,1254
川上村	278	菊池満隆	1246
河崎蘭香	961,1172	機船底びき網	631

喜多郡	97	国造	90,92
北浜	316,447	窪田徳太郎	287
吉蔵寺	946,1159	熊野神社	928
木下綱太郎	1230	組合青石中学校	831
木村八郎	962,1243	組頭	146
客白王神社	931	栗之浦ドック	675
救急業務	475	黒住教八幡浜教会所	958
窮民救済	365	黒野正義	292,307
教育委員会法	819	郡立教員養成所	795
教育会	846	郡立商業学校	792
教育課程	828		
教育機器	831	け	
教育基本法	818	ケンヤマナミ	72
教育協会西宇和支会	844	健康管理	833
教育研究大会	837	健康づくりの集い	391
教育財政制度	807	建設業協同職業訓練校	886
教育審議会	818	検地	142,144
教育美術展	835	検地帳	135
教員組合	563,847	検潮所	49
教会付属幼稚園	810	建徳寺	947
教職員適格審査	817	建白書	228,1167
経石	130	県八幡浜地方局	1135
郷土教育	804	県立宇和養護学校八幡浜学園分校	882
郷土防衛軍	816	県立八幡浜工業学校	311,815,880
謹教堂	198,773,1154	県立八幡浜工業高等学校	312,838,882
金山出石寺本堂	1110	県立八幡浜高等学校	822,880
勤評闘争	562	県立八幡浜高等女学校	879
勤務評定	848	県立八幡浜商業学校	878
勤労福祉会館	561	県立八幡浜中学校	311,814,880
逆転構造	29	芸能文化祭	968
行政組織	279,282	原子力発電所	761
堯範寺	951	ゲンジボタル	57
漁業協同組合	643	こ	
魚肉ソーセージ	1238	小網	175
魚霊塔	644	広域市町村圏	347
く		公栄会社	701,752
空海	102	公会堂	429
九色小役	152	公害対策特別委員会	406
『句集軒月』	1072	公共職業安定所	569
くじ持制	142	鉱床	31
国司	92		

降水	45	金毘羅宮	217
構造改善事業	601	合田の行商	711
耕地	588	五反田稿	1146
交通安全教育	842	五反田の柱祭	1098
交通安全研究集会	843	五人組	146
高等学校	784	互福会	371
高度経済成長	270	呉服太物商	703
河野公平	1189	五分一銀	153
広報委員会	571	さ	
公民館連絡協議会	892	西園寺氏	106
壺間の滝の詩碑	1058,1163	裁判所等	1134
神山学校	778	西予塾	782,1156,1202
郡鑑	181	西予人物志	1080
港湾修築	442	佐海驍助	292
郡司	92	酒井宗太郎	286,310,1191
郡奉行	145	坂本視聴覚ライブラリー	888
小型機船底びき網	634	坂本石創	1068,1080,1209
国学	1143,1144,1147,1148	酒	672
国産蒸気船	1157	酒六	561
国防婦人会	261	佐々木長治	1235
国民学校	809	刺網	628
石盛	136,149	左氏珠山	964,1057,1158
古今著聞集	107	佐島精練所煙害問題	1195
小作人	585	佐島精練所	687
小作農	579,589	『佐田岬』	1063,1072,1182
小作料	580	さつまいも	163,580
古生代～中生代の地層	28	里長	92
戸籍	220	サラ金	758
小袖川柳会	1074	山王神社	938
戸長	275,469	三王島	77
戸長副	275	参勤交代路	728
国家総動員法	260	産業教育	829
金刀比羅神社	924	産業組合	621
寿座	972,975	産業通り	428
『仔鳥の戦術』	1066	産業別就業者数	577
小早川隆景	133	産業別純生産高	577
米騒動	259	三疊紀	24
米屋善之丞	201	三上神社	927
小物成	152	三波川帯	19
是澤恭三	1079	三本松遺跡	86,89
コレラ	281,387	財政再建	312,341,345,563
金光教双岩教会	958		
金光教八幡浜教会	958		

ざくろ石	26	市民体育祭	907
座繰器	1226	仕舞屋	707
散切り	220	社会教育委員	887
		社会動態	8
し		蛇紋岩	28
		修学旅行	824
市営乗合自動車	335,428	縦谷	12
塩成運河	141	集団宿泊	832
塩浜	191	集中豪雨	293,311
重山内書帳	112	宗門改帳	216
シコクカッコウソウ	75	修験者	109
四国銀行	755	出石寺	939
四国山	947,1076,1111	出石寺山	55,72
四国山八十八か所	1148	種痘	394
四国ソーイング	668	障害児教育	831
四国電力	760	小学簡易科	784
四国通路	131	商工会議所青年部	766
市制実施	1220	鐘乳洞	24
市制施行五十周年	316	消費者生活協同組合	337
施設事務組合	328,390,476	『松碧楼句集』	1063,1187
自然動態	5	消防規則	467,469
舌田小学校	857	消防組	471
舌田村	278	消防団	472
舌間区規約	288	庄屋	146,275
視聴覚ライブラリー	888	醬油	669
市庁舎	316	昭和通り	427
市の木	313	職業指導	804
市の花	313	職業紹介所	369,557
篠巻	186,655,701	植物の垂直分布	62
四半百姓	142	食糧緊急措置令	267
芝居	211,971	初等科訓導養成所	815
芝録郎	700,1151	白王神社	928
縞地見本	656	シラス台地	31
縞三綾	660,1205	白浜小学校	808,850
清水石治郎	294	市立八幡浜看護専門学校	885
清水貞紀	290	士林証文	112
清水新平	294,313,346,435	新網	175
清水隆徳	1183	新円	269,559
清水谷巖	294,1218	新川の汚濁	407
清水仲治郎	724,1213	新制中学校	821
清水隆蔵	294	新堂阿弥陀如来像	1103
市民会館	313,347	神道大成教八幡浜多賀教会	959
市民憲章	313	新聞	751

神明神社	937	瑞心院	944
森林組合	615		
自家用車	743	せ	
自小作農	589		
自作農	579,589	青果農業協同組合	756
自作農兼小作農	579	清家堅庭	1055,1152
地震	169,172	清家清市	292
自叙の記	792,806	清谷寺旦那議状	110
実業補習学校	799	「生蝕記」	1065
十本松古墳	89	成人教育講座	888
自転車	734	清々会	969
地主	579,585	青石中学校	312,877
重要港湾	312,444	青石洞書院	773,1154
ジュラ紀	19	生徒の動員	815
巡見御案内覚	166	青年会	793,801
準平原	9,10	青年学級	888
浄化センター	440	青年学校	812
上甲廉	284,1174	青年訓練所	805
上甲振洋	964,1057,1153,1158,1171	青年団	900
上甲振洋住居跡	1109	聖母幼稚園	884
成就寺本堂	943,1099	西洋舞踊	970
常備消防	312	清和会	970
定免下札	160	清良記	120
定免下札牒	178	聖霊キリスト教会	956
縄文海進	14	青録画	1185
女子家政学校	806	石灰岩	24
尋常高等小学校	786	石器	83
尋常小学校	784	摂津実親	119
新地脩佑	306,331	摂津氏	106,110
人力車	734	摂津静雄	665,1226
		摂津親安	120
す		摂津藤一郎	581,664
		摂津八郎	1146
水産加工業	645	泉貨紙	143
水産物地方卸売市場	638	専業兼別農家数	599
須崎八幡	925	千丈小学校	855
鈴木峰治	647,1194	千丈村	278
捨て子	173,365	船場堀	243
スポーツ少年団	834	禪興寺	950
住吉神社(川上町上泊)	936	禪興寺の大般若經	1104
住吉神社(真網代)	936	善隣会	460
相撲	211		
諏訪崎	79,616		

そ		谷池恵一	286
		谷世範(蘭畹)	724,1060,1173
		谷利作	245
総合福祉文化センター	318	田淵朝秋	257
相互銀行	755	第一少年団	902
束脩	776	第一尋常高等小学校	872
村会	276,468	大円寺	951
造船業	674	代官	145,275
蔵福寺	944,1141,1184	代官所屋敷跡	1109
		大早魁	313,347,416
た		大黒屋	946
		大神宮社(川上町白石)	935
体育協会	904	大般若経	130
大海集	1059	第一〇四番学校	777,871,1154,1157
大成郡録	149,154	大法寺	942,1141,1171,1251
大政翼賛会	261	大法寺禾山笑木彫	1102
太平洋戦争	260	大法寺マリア像	1107
太陽暦	220	出し機	657
平忠清	113	『ダダイスト新吉の詩』	1065
平能忠	105	ダルトンプラン	806
平頼盛	100	段々畑	178
高岡愛治	294,308		
高神社	931	ち	
高直し	143		
高橋英吉	331,1248	畜産施設整備事業	617
高橋新吉	1065,1069,1078,1079	地区労	560
高橋長之助	284	地券	225
高橋長平	203,1166	地質図	17
高橋伝吾	245	地質年代	20
高橋万太郎	1217	地租改正	224
高機	186	秩父事件	228
高持制	143	秩父帯	19
タクシー	736,742	茶	165
託児所	371	チャート	23
卓状石	88	中央構造線	21
忠光	100,101	中央公民館	890
橋遠保	106	忠八風	1193
たちばな幼稚園	884	町会	281
立石	88	長谷寺	945
建物疎開	265	長谷寺十一面観世音菩薩像	1101
田中徳太郎	285	長州征伐	206
田中豊治郎	895	チョウジガマズミ	76
田中山大元神社	932	朝鮮鐘	134

長宗我部元親	126	戸田勝隆	133
町村制	277	屠畜場	404
町内会	261	渡米	1188,1216,1221,1222,1223,1233
長命講伊勢踊	217,990,1017,1097	苦役	153
町立病院	1197	トライアス型コノドント	24
町立八幡浜女学校	791	トロール漁業	1222,1240
沈水海岸	13	トロンジェマイト	28
		同人雑誌	1071
つ		同和教育活動	915
		同和教育学級	914
通貨	153	同和教育協議会	909
衝上断層	21	同和教育研究会	909
都築温	1155,1202	同和教育研究大会	916
都築鶴洲	964	同和教育懇談会	913
津羽井の大椿	1113	同和教育のすすめ	911
つばみ児童文化研究会	974	同和教育の目標	912
		同和对策協議会	462
て		土器	84
		ドロマイト鉱山	33
		な	
庭球場	906		
徹伝和尚	943,1141	内陸性気候	43
鉄道	736	中津川公園	67
テレビ	749	中妻弥七	731
天性庵	942	中西範	287
天満神社(穴井宮下)	937	長崎行乗船日記	204,1018
天満神社(川上町川名津)	935	長崎貿易	144,203,699,1167,1208
天満神社(小網代)	937	ナギノキ	70
天理教西宇和分教会	957	名坂道路	433
天理教八幡浜分教会	957	夏日	44
出島	316,450	ナトコ	887
デラ台風	39	ナミマイマイ	59
電信	747	名本	129
電話	747	『奈落転々』	1067
		成瀬ドック	674
と		南海地震	438
		「南海文学」	1077
十日えびす	989	南泉軒	130
統制	262	南中高度	3
藤堂高虎	134,141	南子用水事業	609
洞窟丸台風	39		
徳雲坊遺跡	85,86		
特定観測地域	40		
図書館	310		

に

新谷信太郎	791
荷車	735
西井久八	252, 796, 1188
西宇和郡	277
西宇和青果農業協同組合	625
西宇和畜産組合	585
『西宇和の果物』	584
仁志川玄碩(杏洲)	723, 1058, 1162
錦座	972, 1082
西村奨学基金	1234
西村泊存	1062, 1073, 1182
西村弥三郎	310, 335, 1247
西村利藤治	839, 1233
西山禾山	943, 964, 1080, 1171, 1210
日中戦争	260
ニッポンカワウン	58, 1096
二宮嘉太郎	581, 589
二宮正禎	1053, 1147
二宮忠八	800, 961, 1064, 1082, 1192
二宮忠八生誕地	1110
二宮忠八の飛行器模型	1105
二宮寅治	704
荷馬車	735
日本基督教団日土教会	955
日本キリスト教団八幡浜教会付属八幡浜幼稚	883
日本基督教団八幡浜教会	954
日本西海漁業協同組合	644
日本舞踊	971
入学選抜	804
入寺遺跡	85
ニューメディア・コミュニティ	844
如是庵観世音菩薩像	1100

ね

根なし地塊	19
年齢別人口	8

の

野井九平	284
野井家安定古文書	1105
野井安定	1053, 1143
野井安道	1148
農業	578
農業委員会	594
農業基本法	601
農業協同組合	621
農業振興地域整備計画法	596
農産物生産高	591
農産物生産高表	595
農地改革	593
能忠寺	942
農林畜産物生産高	583
野口源喜	1245
野田五升	1060, 1150
野田真吉	974, 1067, 1078
野田青石	962, 1184
野田広足	1053, 1145
宣長四門	1053
野本吉兵衛	245, 311
野本吉兵衛定固	1159
野本吉兵衛定敏	1252
野本定固	366
乗合自動車	735
乗合馬車	734
乗米	152

は

葉藍	189, 581
萩森八王神社	922
萩森城	106, 126
萩森城跡	1108
白亜紀	20
白王神社のつくの木といちいがし	1112
長谷小学校	859
櫛	164, 581
はぜ取り歌	1012
機織り歌	1013

機屋

機屋	655
八幡神社	924
八幡愚童記	131, 1097
八幡神社愛宕山	66
八幡神社の延宝鳥居	1106
八幡神社付近一帯	1111
初潮会	1062, 1187
発明工夫展	835
八西教会	847
八西生コン	684
八朔相撲	995
ハマオモト	76
浜田恭蔵	558
藩札	224
半百姓	142
芭蕉塚	1059
バス	742
伐採命令	592
バツタン	657
幡画	961, 1193
『幡詞』	1064, 1193
番所	157, 191
万松寺	946, 1141

ひ

飛脚問屋	729
斐光園	1194
塀刷元教	125
日土、穴など	87
日土小学校	860
日土中学校	877
日土東小学校	868
日土村	278
日土村元帳	157
日土幼稚園	885
秀宗	141
日の浦宅地	317
秘密港	95
百姓一揆	167
兵藤権陸	294
『開かれぬ扉』	1068, 1210
平田喜平	695

平田久市	314
ヒロクチコギセル	59
広瀬正三郎	286
広幅綿織物	1192
広幅力織機	1204
貧民救助規程	368
P T A 連合会	901

ふ

フェリー棧橋	312, 445
フェリーポート	737
布喜川小学校	870
福井愛蔵	797
福岡惣治	807
福岡伝吉	289
福高寺十六羅漢石仏	1106
福祉会館	318
伏流水	12
普濟館	782
藤原純友	99
婦人学級	888
双岩小学校	866
双岩中学校	876
双岩村	278
福高寺	952
冬日	44
V字谷	9
武道館	318, 907
部落解放同盟	462
古町の真景	209
文化庁移動芸術祭	967, 971, 974
プレートテクトニクス	20

へ

ヘイケボタル	57
平和館	973
へき地教育	829
ヘツカニガキ	69
ヘビトンボ	58
別宮博定	560
ベビーブーム	830

ベスト	387	マツノサイセンチュウ	64
		松本永吉	1223
ほ		松本金五郎	1228
		松本松碧楼	- 1062, 1186
保安寺	947	松本仙松	289
保育所	375	マッチ工場	1180
宝殿寺	949	蔵	581
方面委員	371	丸加回漕店	730
方面寮	372	丸三産業	678
豊予社	679	㊤組合	589
ホームルーム	821	マントル	20
保険会社	757		
堀田建設	684	み	
保内郷	137		
ほのぎつけ	776	御荷鉢帯	19, 20
堀江倉吉	460	三瀬利孝	290
本網	138, 174	三瀬晴雄	290, 306
本百姓	137, 142	みなとライオンズクラブ	769
貿易摩擦	613	南方殿一族	112
防空演習	265	宮内殿一族	112
盆踊り歌	1018	宮鷺神社	933
		宮崎軒月	1062, 1073, 1241
ま		宮部家	171
		三好徳三郎	655
真網代柑きつ組合	589	名字	220
真網代のあこう	1112	妙泉寺	130, 950
真穴小学校	862		
真穴中学校	875	む	
真穴の大釜	16		
真穴村	278	無縁	137, 142
前原巧山	205, 1156	向日神社	922
勾玉	86	無声会	1061, 1168, 1254
まき網	630	宗徳	144
枕崎台風	39	宗紀	143
枕状溶岩	26	宗利	142
マグニチュード	40	宗城	144
マゴタロウムシ	58	宗賛	143
まちづくり	314, 320, 410, 447, 574	無役地	146
松蔭小学校	849	無役地事件	226
松蔭婦人会	898	村	129
松蔭幼稚園	883	村上孟	290
松柏神社	926	村田吉右衛門	902, 1080
松柏中学校	874	村候	143

## め

明治橋	436
名誉市民	1249, 1250
『明流星句集』	1063
メガロドン	21

## も

毛利富吉	289, 435
毛利明流星	1062, 1179
モガン	66
『木亭百句』	1072
持丸一覽表	705
物成	149
木綿	186
木綿織	655
森川津奈雄	1066
森本茂市	285
森山小学校	870

## や

八坂神社	928
八尺神社(津羽井)	921
八尺神社(八代王子)	929
八坂神社の格天井画	1100
八代中学校	873
八代焼	964, 1148
柳沢秋三郎	631, 1222
柳沢市松	292
矢野悦治	703
矢野貫一	289
矢野金右衛門	289
矢野郷	92, 97, 98
矢野崎村	278
矢野淡哉	723
矢野千束	289, 798, 1211
矢野の神山	925
矢野保	105
矢野正方	163, 187
ヤマガマイマイ	59

山口善太郎	1244
山下英吉	894
山下宅治	253
山田文庫	896
山中静隆	1249
山本嘉三郎	668, 1242
山本喜太郎	285
山本文庫	896
八幡浜いけばな会	970
八幡浜浦神山学校	871
八幡浜織物構造改善工業組合	662
八幡浜カトリック教会	955
八幡浜蒲鉾協同組合	649
八幡浜観瀛会	969
八幡浜汽船共同扱所	731
八幡浜銀行	701, 753
八幡浜警察署	1133
八幡浜劇場	973
『八幡浜港』	246, 731
八幡浜公共職業安定所	1135
八幡浜高等小学校	871
八幡浜児童合唱団	835, 967
八幡浜市	301
八幡浜市教育是	807
八幡浜紙業	677
八幡浜市是	302
八幡浜史談会	965
八幡浜市役所	1133
八幡浜商業学校	1203
八幡浜商業銀行	753
八幡浜商業組合	763
八幡浜商工会	1189
八幡浜商工会議所	764
八幡浜商社	240, 700, 1151
八幡浜実科女学校	1203
八幡浜看護高等専修学校	885
八幡浜青年会議所	766
八幡浜税務署	1134
八幡浜総合美術会	962
八幡浜大神宮	926
八幡浜町	278, 281
『八幡浜町誌』	246
八幡浜陶芸会	964

八幡浜読書会	896	ランドサット	10
八幡浜の地名	112	蘭陽堂	773
八幡浜俳句協会	1073		
「八幡浜俳壇史」	1187	り	
八幡浜バプテスト教会	956		
八幡浜美術会	1244	リアス式海岸	22
八幡浜文化倶楽部	895	利右衛門日記	168,1081
八幡浜保健調査会	392	理科教育	829
八幡浜紡績	663	陸貝	56
八幡浜幼稚園	954	陸繋島	16
八幡丸	702,730	利太治	164
山家清兵衛	142	龍王池	16
		龍王神社	939
		龍山公記	163
ゆ		了月院	105,941
結出綱	174	了月院三尊仏	1103
湧水現象	13	了月院山門	1100
郵便局	745,757	臨港道路	448
雪	46	臨時教員養成所	824
湯嶋天神社	930	輪タク	737
ユリノキ	67		
よ		れ	
夜市	710	歴代事記	167
八日市	997	連合国総指令部	267
養護学級	822	連合婦人会	898
養殖漁業	635	ろ	
幼児教育	838		
余学楼	773	蠟	144,181,652
横目	146	労音	967
吉岡屋大八	947,964,1148	労働金庫	756
吉田騒動	145,167	ロータリークラブ	767
吉田藩	142		
予州銀行	754	わ	
四ッ張綱	627		
夜昼峠	43,431	若宮神社	938
夜昼トンネル	433	若山同志会	795
		和家貞規	1055,1161
ら		綿替商	655
ライオンズクラブ	768		
ラジオ	749		

現代	昭和時代	西暦	八幡浜地方	愛媛・日本
		一八九八〇 （昭和五五）	四月、市は四卸売市場を統合して、八幡浜市水産物地方卸売市場を開設	
		〃 八二	四月、大島への海底送水開始	
		〃 八二 （五七）	五月、諏訪崎自然休養林完成	
		〃 八三 （五八）	三月、八幡浜市誌（五〇周年記念号）の編纂委員会発足	
		〃	四月、八幡浜地区施設事務組合発足、消防本部を設立	
		〃	八月、徳雲坊で細石器（旧石器）発見	
		〃	一二月、市庁舎完成	
		〃 八四 （五九）	三月、浄化センター完成	
		〃 八五 （六〇）	沖新田（出島）地区完成	
			市制五〇周年記念の諸行事	
			（式典・海王丸来航・梅の堂五尊仏展示・タイムカプセルの埋蔵等）	
				円高、ドル安・石油価格下落